

平成27年第2回
利根町議会定例会会議録 第5号

平成27年6月10日 午前10時開議

1. 出席議員

1番	石井公一郎君	8番	高橋一男君
2番	新井滄吉君	9番	今井利和君
3番	石山肖子君	10番	若泉昌寿君
4番	花嶋美清雄君	11番	五十嵐辰雄君
6番	船川京子君	12番	井原正光君
7番	坂本啓次君		

1. 欠席議員

5番 新井邦弘君

1. 説明のため出席した者の氏名

町	長	遠山	務君
教 育	長	杉山	英彦君
総 務 課	長	高野	光司君
企 画 財 政 課	長	清水	一男君
税 務 課	長	石川	篤君
住 民 課	長	井原	有一君
福 祉 課	長	石塚	稔君
保健福祉センター	所長	秋山	幸子君
環 境 対 策 課	長	蓮沼	均君
保険年金課長兼国保診療所事務長		大野	敏明君
経 済 課	長	大越	直樹君
都 市 建 設 課	長	鬼澤	俊一君
会 計 課	長	菅田	哲夫君
学 校 教 育 課	長	岩戸	友広君
生 涯 学 習 課	長	坂田	重雄君

1. 職務のため出席した者の氏名

議 会 事 務 局 長 酒 井 賢 治

書 記 官 本 正 裕
書 記 飯 田 江 理 子

1. 議事日程

議 事 日 程 第 5 号

平成27年6月10日（水曜日）

午前10時開議

- 日程第1 議案第31号 利根町介護保険条例の一部を改正する条例
- 日程第2 議案第32号 平成27年度利根町一般会計補正予算（第1号）
- 日程第3 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件
- 日程第4 議会運営委員会の閉会中の所掌事務調査の件

1. 本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第31号
- 日程第2 議案第32号
- 日程第3 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件
- 日程第4 議会運営委員会の閉会中の所掌事務調査の件

午前10時00分開議

○議長（井原正光君） おはようございます。

会議に入る前にちょっとお知らせをいたします。

去る5月29日に屋久島町口永良部島におきまして爆発的な噴火が発生いたしました。島民が屋久島町に避難して、今もまだ不自由な生活を送っておられます。噴火警戒レベルが5という状態でございます。これに対して、茨城県の町村議会議長会は、6月8日付をもちまして、鹿児島県町村議会議長会に屋久島町口永良部島噴火に係る見舞金の贈呈をいたしましたので、お知らせをいたします。金額は3万円でございます。

ただいまの出席議員は11名です。本日、5番新井邦弘議員から、医師の診断結果により欠席する旨の届け出がありました。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

これから議事日程に入ります。

○議長（井原正光君） 日程第1、議案第31号 利根町介護保険条例の一部を改正する条

例を議題といたします。

本案に対する質疑通告はありませんでしたので、これから討論を行います。

まず、原案に反対する議員の発言を許します。

次に、原案に賛成する議員の発言を許します。

討論を打ち切ります。

これから採決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井原正光君） 異議なしと認めます。

それでは、議案第31号 利根町介護保険条例の一部を改正する条例を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（井原正光君） 起立全員です。したがって、議案第31号は原案のとおり可決されました。

○議長（井原正光君） 日程第2、議案第32号 平成27年度利根町一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

本案に対し質疑の通告をされている議員は3名です。

これから本案に対する質疑を行います。

通告順により、10番若泉昌寿議員。

○10番（若泉昌寿君） それでは、利根町一般会計補正予算に対しまして2点ほど質疑をさせていただきます。

まず款7土木費、項2の道路橋梁費、目3都市再生整備計画費、都市再生整備計画事業として100万円計上されておりますが、13委託料として弁護士委託という説明がありました。これは町道112号線についての説明のみでございましたので、弁護士の費用が絡んでいるということは、112号線に対しての、土地か何かよくわかりませんが、どのような問題があるのか詳しく説明をお願いしたいと思います。

それから、もう1点でございますが、款3民生費、項2の児童福祉費、目1児童福祉総務費、ひとり親家庭等学習応援事業、金額としては168万円で金額は小さいのですが、ひとり親家庭等学習応援給付費ということですが、私ちょっと内容がわかりませんので、これも詳しく中身のご説明をお願いします。

以上でございます。

○議長（井原正光君） 若泉議員の質疑に対する答弁を求めます。

まず、鬼澤都市建設課長。

○都市建設課長（鬼澤俊一君） それでは、お答えを申し上げます。

今回の補正につきましては、町道112号線の道路拡幅改良工事第2工区の用地取得に伴いまして、取得地の中の1件の地権者が死亡いたしまして、その相続人の全てが相続を放棄したことにより、この土地を買収するためには相続財産管理人の選任が必要となったものでございます。

通常、相続財産管理人につきましては、裁判官が指定する弁護士の方の先生にお願いをするもので、今回の補正につきましては、その費用でございます。

○議長（井原正光君） 次に、石塚福祉課長。

○福祉課長（石塚 稔君） それでは、ご質疑にお答えいたします。

ひとり親家庭等学習応援事業の内容についてでございますが、これにつきましても茨城県が国の地域住民生活等緊急支援のための交付金の地域消費喚起・生活支援型を活用した県からの全額補助によりまして、市町村が窓口となり実施する事業でございます。

内容につきましては、ひとり親家庭等の児童の学習の機会を確保することを目的に、子供の学習用の図書購入に係る経済的負担を軽減するため、ひとり親家庭等に対しまして図書カードを配付するものでございます。

配付対象は、平成27年4月分の児童扶養手当等を受給する世帯の支給対象児及び生活保護受給世帯の18歳未満の児童でございます。

配付する図書カードの額面は、対象児童1人につき1万円、補正予算額は168万円ということでございますので、対象児童168人分の図書カードの購入費用を計上したものでございます。

配付方法は、8月の児童扶養手当の現況届提出の際に、役場福祉課の窓口におきまして受給者に配付する予定でございます。

○議長（井原正光君） 若泉議員。

○10番（若泉昌寿君） まず弁護士関係のほうですが、今の説明ですと、土地を持っている方の相続する方たちがいるんですが、その方たちが何人いるかわかりませんが、皆さん相続を放棄したという説明でございます。私、そういうことは余りよくわかりませんが、放棄した場合でも弁護士が中に入ってやらないと成立はしないものなんですか、その辺をちょっと。

○議長（井原正光君） 鬼澤都市建設課長。

○都市建設課長（鬼澤俊一君） ただいまのご質問でございますが、そのままにしておきますと、通常国の土地になるのかなとお思いでしょうが、家庭裁判所の見解をお聞きしましたところ、その土地につきましては宙に浮いてしまうということでございます。

というのは、そのままの状態でも永久に残ってしまうということになりまして、この土地を買収する場合には、当然先ほど申しました相続財産管理人が必要になってくるということでございます。

○議長（井原正光君） 若泉議員。

○10番（若泉昌寿君） わかりました。

それから、ひとり親のほうは、先ほどの説明でわかりましたので、以上で終わります。

○議長（井原正光君） 若泉議員の質疑が終わりました。

次に、11番五十嵐辰雄議員。

○11番（五十嵐辰雄君） 議案第32号 平成27年度利根町一般会計補正予算（第1号）ですが、これは都市再生整備計画事業で、弁護士の委託料は若泉議員の質疑で了解いたしました。用地取得が困難であったと、それで、この都市再生整備計画事業については全事業が26年度の繰越明許費になっていますね。そうすると、これは平成26年度の補正予算（第7号）で町道関係の委託料の減額補正等ありましたので、この事業は当然繰越明許費の中の事業の一環でございますので、年度が変わってから100万円だけ計上しないで、繰り越し事業としてこの100万円という事業は当然盛り込んで事業をしたほうがいいんじゃないでしょうか。

なぜ切り離して100万円だけ新規に予算化したのかどうか、その点の整合性をお尋ねします。

○議長（井原正光君） 鬼澤都市建設課長。

○都市建設課長（鬼澤俊一君） それでは、なぜ27年度予算の補正になったかということでございますが、経緯につきましてご説明をさせていただきたいと思っております。

平成26年度町道112号線の用地取得の地権者が、当初不在でございました。調査を行ったところ、地権者の死亡が判明したということでございます。このことによりまして墓石等を確認後、相続人と用地交渉に入りましたが、当初相続人全てが放棄するという話を聞いてございました。これに伴いまして、町としては水戸家庭裁判所龍ヶ崎支部に相続放棄の確認をしたところ、1名だけ相続を放棄していなかったということがございまして、これが3月現在で放棄されておりました。ということで、町はその残りの相続人1人と用地交渉を続けたところでございます。

しかしながら、今年度に入りまして、その1人も相続を放棄するということがございまして、それが確認できたのが4月21日でございます。このことにより、平成27年度の補正となったものでございます。

○議長（井原正光君） 五十嵐議員の質疑が終わりました。

次に、1番石井公一郎議員。

○1番（石井公一郎君） 先ほど若泉議員と五十嵐議員が弁護士費用の内容等を聞いておりますので、よくわかりました。

それで、112号線というのはどの地区の道路を言っているのかちょっとわからなかったもので、お聞きします。

それと、13ページの歳出の小学校設備整備事業で使用料及び賃借料ですが、当初の予算で県費職員の増員がわからなかったと、そのための補正であると思うのですが、増員にな

ることは子供たちのためにとって大変よいことであると思います。先生はどのような担当の先生が増配になったんですか、その辺をお伺いします。お答えください。

○議長（井原正光君） 石井議員の質疑に対する答弁を求めます。

まず、鬼澤都市建設課長。

○都市建設課長（鬼澤俊一君） 112号線の箇所ということでございますが、昨年度文間保育園の前を施工させていただきました。今回の地区につきましては、その続きでございます。文間小の入り口の若干手前というところになります。

○議長（井原正光君） 次に、岩戸学校教育課長。

○学校教育課長（岩戸友広君） それでは、石井議員の質疑にお答えいたします。

今回の教員の増となった主な理由としまして、学級増加によるもので、そのため担任の教員増ということでございます。

また、教員の人数につきましては、児童生徒数の確定が転校などにより3月末になるため未定であることから、当初予算には計上できず、今回の6月補正により、小学校設備整備事業及び中学校設備整備事業の予算項目にパソコン賃借料を計上したものでございます。

○議長（井原正光君） 石井議員。

○1番（石井公一郎君） 教育費ですけれども、3月にならなくちゃこの異動はわからなかったというような、今の説明なんですけれども、そんなことがあるんでしょうか、あったんだからしょうがないけれども、わかりました。結構です。

○議長（井原正光君） 石井議員の質疑が終わりました。

以上で議案第32号に対する質疑が終わりました。

これから討論を行います。

まず、原案に反対する議員の発言を許します。

次に、原案に賛成する議員の発言を許します。

討論を打ち切ります。

これから採決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井原正光君） 異議なしと認めます。

それでは、議案第32号 平成27年度利根町一般会計補正予算（第1号）を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（井原正光君） 起立全員です。したがって、議案第32号は原案のとおり可決されました。

○議長（井原正光君） 日程第3、常任委員会の閉会中の所管事務調査の件を議題といたします。

各常任委員長から、所管事務のうち、会議規則第75条の規定によりお手元にお配りいたしました所管事務の調査事項について、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りいたします。

各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井原正光君） 異議なしと認めます。したがって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

○議長（井原正光君） 日程第4、議会運営委員会の閉会中の所掌事務調査の件を議題といたします。

議会運営委員長から、所掌事務のうち、会議規則第75条の規定によりお手元にお配りいたしました所掌事務の調査事項について、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りいたします。

委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井原正光君） 異議なしと認めます。したがって、委員長からの申し出のとおり閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

ここで町長から発言を求められておりますので、これを許します。

遠山 務町長。

〔町長遠山 務君登壇〕

○町長（遠山 務君） 平成27年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

6月2日から本日までの9日間にわたり行われました今期定例会も、ここに全日程を終了し、閉会を迎えることになりました。

議員の皆様方には、慎重なるご審議をいただきました結果、提案申し上げました案件全て原案どおり可決並びに承認をいただき、心より厚く御礼を申し上げます。

また、本定例会の期間中ですが、4日、5日、8日の3日間で行われました一般質問や議案審議の過程におきまして、議員の皆様からいただきましたご意見やご提言等につきましては、大変貴重なものと受けとめ、今後の町政運営の参考とさせていただきたいと考えているところでもございます。

今定例会の冒頭でも申し上げましたとおり、昨今の景気は、緩やかではありますが、回復基調が続いていると見ているところでもございますが、一般質問の際にも申し上げましたとおり、当町の財政状況は、交付税や基金に依存しなければ運営できないといった厳しい

状況下でございます。引き続き自主財源である町税の安定確保に努めるとともに、また一方で徹底した経常経費の削減を図りながら、重要度に応じ優先順位をつけ、できる限り事業を実施してまいりたいと考えております。

利根町は現在、少子高齢化や人口減少といった大きな課題を抱えております。これまでさまざまな子育て支援や定住対策に取り組んでおりますが、そのほかにも福祉、医療の拡充や空き家対策、教育の充実化、土地の利活用、雇用の創出や地域活性化など、さまざまな分野において課題が山積しているのも事実でございます。

こうした課題につきましても、「しごとづくり」、「ひとの流れ」、「結婚・出産・子育て」、「まちづくり」などといった総合戦略の基本目標の中で検討、具体的な施策として位置づけられるものは位置づけを行い、課題の解決を図っていきたいと考えております。

今後は創意工夫を大切に、独自性の豊かな、そして特色が最大限に発揮できるまちづくりを進めるとともに、将来の人口ビジョンを見据えた持続可能なまちづくりを推進していきたいと考えておりますので、議員の皆様方には引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます、閉会に当たりましての私からの挨拶とさせていただきます。

大変ご苦労さまでございました。

○議長（井原正光君） 発言が終わりました。

○議長（井原正光君） 以上で本定例会の議事日程は全部終了いたしました。

これをもちまして、平成27年第2回利根町議会定例会を閉会いたします。

次回の平成27年第3回定例会は、平成27年9月1日火曜日の開会を予定しております。

本日は大変お疲れさまでした。

午前10時21分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する

利根町議会議長 井原正光

署名議員 石山肖子

署名議員 花嶋美清雄